
桜と私と友達と。

あずO

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

桜と私と友達と。

【Nコード】

N4072H

【作者名】

あずO

【あらすじ】

主人公は小学生の可奈。それと大きい桜。ほのぼのとした温かい物語です。みなさんもぜひ読んで暖かな気持ちになって下さい。

【第二桜】

幼稚園の頃、楽しい事があつたら柚木可奈は大きな桜を見上げた。

そしていつもお喋りをしていた。

そんな事が続いていたある日の事、

可奈は小学校に転校する事になったのだ。

理由は父の仕事の都合で、

と言っておけばいいだろう。

「桜さん、さようなら」

（さようなら）

可奈には桜がそう言っているように聞こえたのだった。

「ねえ、可奈？転校するって言ってもね、

小学校がちがくなるだけなんだよ。

少し離れたところにいくだけだから、この桜いつでも見れるよ」

「ほんとうに！！またお喋りしてもいいの？」

「うん、いいんだよ」

可奈は凄く元気よくなり、桜さんとまたお喋りができるのなら転校しても良いと思った。

1。

そして入学の時が来る。

転校しなければここには、何人か幼稚園で作った友達がいいたはずなのに。

1年生だがこんな事も考えていたのだ。

入学式が終わると可奈の目についたのは、

「あ、桜さんだ」

そう言い、可奈は桜のほうに向かった。

「あのねー、桜さん。私、誰とも話さなかったよ。
話せなかったの。」

（・・・）

やっぱり、桜は返事を返してくれない。

前の大好きな桜さんだったら話してくれたのに、、
それでも可奈は一生懸命声をかけた。

「本当はね、前の場所に戻りたいんだ。」
（・・・）

それでもやっぱり桜は答えてくれない。

可奈は不機嫌そうに母親の元へと駆け寄ったのだった。

【第二楼】

「ただいま」

「おかえり、どう？ 小学校には慣れてきた？」

「うん。楽しいよ」

「そっか、良かったー。ママも一安心だわ」

可奈は母に嘘をついていた。

本当は友達もまだいなかった。

楽しい！ ってあんまり思えなかった。

でも可奈は心配性な母には心配をかけたくないと思ったのだった。

「一、、、」

家の窓から見る私の大好きだったあの大きな桜は
小さくしか見えない。

私の方が大きいじゃん、そう思った。

「可奈ー？ 入るよ」

そう言うと母が部屋に入ってきた。
洗濯をたたみにきたらしい。

「ねえー、ママ。

植物にも・・・命ってあるの」

ふと可奈はそんな言葉を発した。

「うーん、あるわよ。ちゃんと命あるの。」

ほら、可奈の大好きな桜なんかもうあれ、

ずっと生きてるよ。もう、死んじゃうのかな」

「え・・・」

母の発した言葉に耳を疑った。

桜、死んじゃうの。

そう思った可奈はママに「いつてくる」そう言い残しどこかへ向かったのだった。

その時の母の姿は読者にお任せしよう。

「はあ、はあ、」

何分走っただろう。

気づくと可奈の目の前にはあの桜があった。

可奈はとっさに桜に抱きついた。

「桜さん、」

(・・・)

もちろん桜は反応しない。

ただ風に揺れているだけ。

「桜さん、もう死んじゃうの。嫌だよ。」

(死なないよ)

その時、可奈の耳には確かに「死なないよ」と聞こえたのだった。

可奈の気持ちが強くなりそう聞こえたのかもしれない。
それとも本当に桜が言ったのかもしれない。

「よかった。あのね、桜さん。私これからずっと・
桜さんのところに来るね。絶対来るよ」

そう言って可奈は桜の木の下に座った。

桜が可奈を包んでいるように感じたのだった。

「おやすみ」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4072h/>

桜と私と友達と。

2010年10月11日01時45分発行